

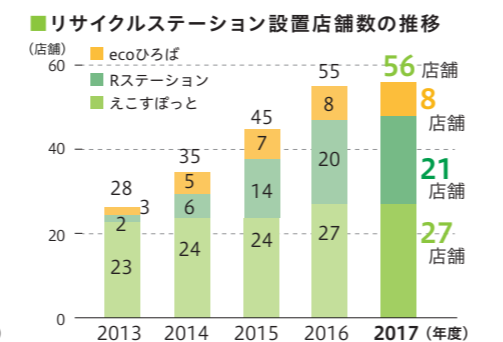
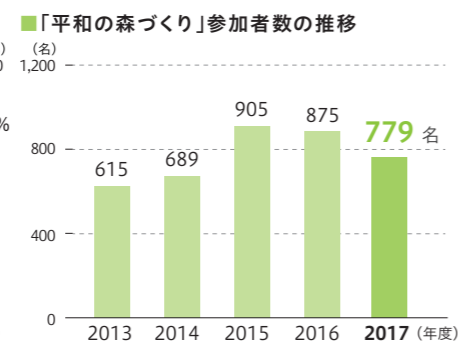
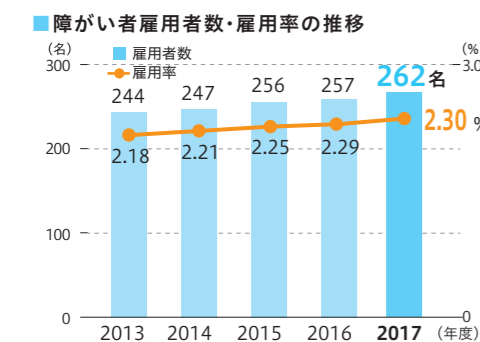
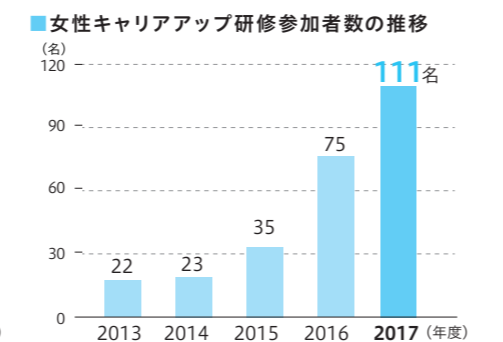
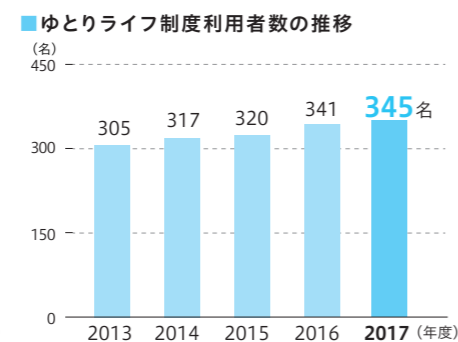
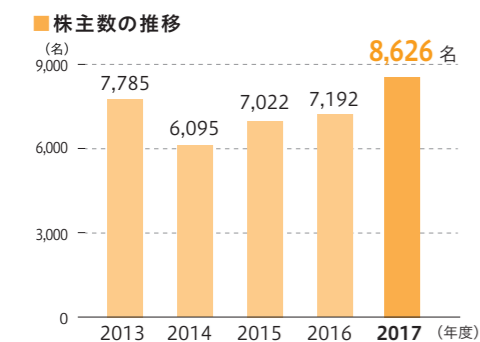
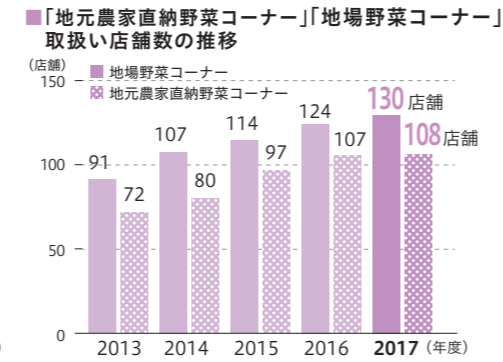
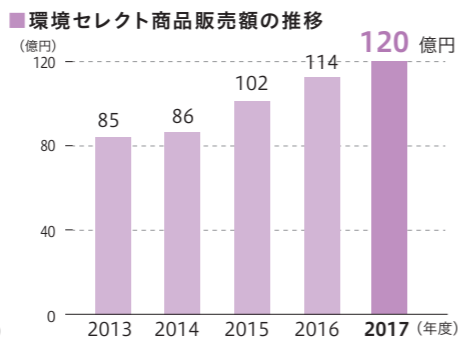
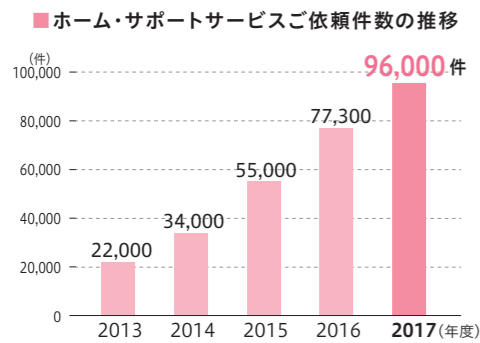
CSR活動一覽

「5つのハトのお約束」に基づく独自のCSR活動

平和堂は経営理念でもある「5つのハトのお約束」に基づいて、CSRの取組み項目を整理し、各担当部署を中心に活動を推進しています。具体的な取組み内容については、40ページの一覧表をご覧ください。



CSR活動の主な指標



■持続可能な開発目標とは

2015年9月に国連本部にて「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。ここで掲げられた17の目標と169のターゲットが「持続可能な開発目標(SDGs)」です。平和堂は事業活動を通じて世界共通の課題の解決に貢献していきます。



	2017年度の取組み項目	ページ数	今後の課題	ISO26000中核主題	SDGs
奉仕のハト	●お客様の声に基づく企業経営	P11	・地域社会へのより積極的な貢献活動 ・協働による地域課題の解決 ・SDGsなど国際イニシアチブへの対応	人権 消費者課題 コミュニティへの参画	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	●平和堂ホーム・サポートサービス	P13			10 人や国の不平等をなくそう
	●ノーマライゼーションの推進	P14			11 住み続けられるまちづくりを
	●ノーマライゼーションを実践できる応対者の育成	P14			12 つくる責任 つかう責任
	●便利でお得なサービスの普及	P15			
	●SNSでのコミュニケーション	P16			
創造のハト	●旅を通じて地域貢献	P7	・地域社会へのより積極的な貢献活動 ・協働による地域課題の解決	環境 消費者課題 コミュニティへの参画	2 気候変動に具体的な対策を
	●平和堂プライベートブランド「E-WA!」	P10			11 住み続けられるまちづくりを
	●地産地消の推奨	P17			12 つくる責任 つかう責任
	●地元企業との協賛	P18			
	●近江の魅力、発見	P18			
	●食品リサイクル(循環エコ野菜)	P19			
感謝のハト	●環境配慮型商品	P19	・品質管理体制のさらなる充実 ・バリューチェーンマネジメントの強化※2 ・よりニーズの高いIR情報の開示 ・ESG投資※3を意識したエンゲージメント※4	組織統治 公正な事業慣行 消費者課題	12 つくる責任 つかう責任
	●マザーレイク滋賀応援キャンペーン	P19			16 平和と公正をすべての人に
	●安全・安心な商品の提供	P21			
	●公正・公平な取引の推進	P23			
	●法令順守のための社員教育	P23			
	●適切な情報開示	P24			
友愛のハト	●株主優待制度のご案内	P24	・働きやすく能力を活かせる労働環境の整備 ・より有効な研修、教育制度の開発 ・多様な働き方のための支援制度のさらなる充実	人権 労働慣行	5 ジェンダー平等を實現しよう
	●ピカピカ実現活動	P25			8 働きがいも経済成長も
	●人材育成	P26			16 平和と公正をすべての人に
	●女性活躍推進	P26			
	●多様な人材の雇用	P27			
	●多様な働き方の推進	P27			
平和のハト	●安全・労働衛生	P28	・長期環境ビジョン策定 ・CO2排出量のさらなる削減 ・再生可能エネルギーの活用 ・ゼロ・エミッション※5へのチャレンジ ・SDGsなど国際イニシアチブへの対応	環境 消費者課題 コミュニティへの参画	2 気候変動に具体的な対策を
	●人権啓発活動	P28			3 すべての人に健康と福祉を
	●子ども食堂への支援	P8			4 質の高い教育をみんなに
	●クッキングサポート	P8, P30			6 安全な水とトイレを世界中に
	●食育推進活動	P29			7 エネルギーもみんな、しかもクリーンに
	●子ども環境学習「平和堂エコピースクラブ」	P30			13 気候変動に具体的な対策を
	●地域コミュニケーションの推進	P31			14 海の豊かさを守ろう
	●「平和の森づくり」活動	P32			15 陸の豊かさを守ろう
	●環境負荷低減への取組み	P33			
	●お買い物袋持参率	P34			
●「平和の緑づくり」活動	P34				
●循環型社会への貢献	P35				
●環境マネジメント	P37				
●環境会計	P38				

※1 「国連グローバル・コンパクト」や「GRI」、「ISO26000」、「SDGs」などの国際的な原則や目標、ガイドライン。
 ※2 原材料の調達から製品・サービスがお客様に届くまでの一連の活動を適正に管理すること。
 ※3 環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の頭文字からなる、企業の成長に欠かせない3つの観点を重視した投資。
 ※4 情報交換や対話などを通じて、より積極的に関わり合う双方向のコミュニケーション。
 ※5 廃棄物の削減やリサイクルによって、廃棄物の排出をゼロにする仕組み、取組み。